



THIS IS MECENAT

2021

対象

日本国内に所在する企業や企業財団、またそれらの連合体が、

2021年4月1日から2022年3月31日の間に実施するメセナ（芸術文化振興による社会創造）活動

※コロナウイルス感染拡大の影響がある場合も、今後継続する予定がある活動は対象となります。

ジャンル

音楽／美術／工芸／映画／
映像メディア／演劇／舞踊／
文学／伝統芸能／民俗芸能／
建築／複合芸術／文化遺跡・
歴史的建造物／ファッション／
ものづくりなど

形態

公演や展覧会、アウトリーチやワーキングショップ等各種文化プログラムの実施／人的・物的支援、ノウハウや場所の提供、資金支援／人材育成や顕彰・コンクール事業の実施／文化施設等での企画・運営／出版物の発行など

活動例

地域の文化を守り育てる活動／市民が芸術文化を楽しむ機会の提供／芸術文化団体への資金提供／芸術文化団体との協働など
※営利を主たる目的とした活動、宗教活動や政治団体の普及を主たる目的とした活動は対象となりません。

審査

3つの視点（活動の位置づけ、活動の主体性、活動の視野）を中心に、
社会・地域への思いや創意工夫を凝らした点などを含めて総合的に審査

（審査委員）

- 萩原なつ子 | 立教大学・教授／（認特）日本NPOセンター代表理事 ※審査委員長
- 佐倉 統 | 東京大学大学院情報学環・教授
理化学研究所革新知能統合研究センター・チームリーダー
- 中島信也 | 株式会社東北新社取締役副社長／CMディレクター
- 仲町啓子 | 実践女子大学教授／秋田県立近代美術館特任館長
- 山口 周 | 独立研究者、著作家、パブリックスピーカー
- 尾崎元規 | 企業メセナ協議会理事長

手数料

認定活動1件につき30,000円（企業メセナ協議会会員は無料）※応募には手数料はかかりません。

スケジュール

2021年3月15日～5月14日	6月	9月	10月	11月
This is MECENAT 2021 〈募集〉	This is MECENAT 2021 〈審査会開催〉 〈審査結果通知〉 認定企業・団体にメセナマーク送付	メセナアワード 2021 〈選考会〉	メセナアワード 2021 〈結果発表〉	メセナアワード 2021 〈贈呈式〉
This is MECENAT 2020の認定活動がメセナアワード2021の対象となります。				

受付

This is MECENAT専用サイト内の応募フォームにて

3月15日(月)から5月14日(金)24:00まで

詳しくはウェブサイトをご覧ください。

<https://mecenat-mark.org/> または

This is MECENAT

検索



お問い合わせ：

公益社団法人企業メセナ協議会 This is MECENAT担当

Tel : 03-5439-4520 E-mail : mecenat@mecenat.or.jp

公益社団法人企業メセナ協議会とは

企業による芸術文化支援（メセナ）活動の活性化を目的に1990年に設立された、日本で唯一のメセナ専門の中間支援機関です。企業メセナの社会的意義を発信し、文化振興の基盤を整備するために、調査研究、認定顕彰、助成、国際交流等の事業を多面的に行ってています。

....

メセナとは、芸術文化を通じた
豊かな社会づくりのための活動です。
公益社団法人企業メセナ協議会は、
企業が行うメセナ活動を応援します。



THIS IS MECENAT 2021

「This is MECENAT」は、多彩なメセナ活動を認定し、各活動に光をあてるることにより、芸術文化による豊かな社会づくりを促進していくことを目的とした制度です。

メセナ活動認定制度、募集開始！

3.15(月) - 5.14(金)

[対象] 全国各地の企業や企業財団が実施するメセナ活動 ※詳細は中面をご覧ください

※コロナウイルス感染拡大の影響がある場合も、今後継続する予定がある活動は対象となります

[主催] 公益社団法人企業メセナ協議会 [後援] 文化庁

「This is MECENAT 2021」では、企業が主体的に取り組むメセナ活動を募集します。

「This is MECENAT」は、企業などが取り組むメセナ（芸術文化振興による豊かな社会創造）活動を有識者の審査により認定する制度で、2014年にスタートしました。時代とともに多様化している企業メセナを広く周知するため、「これぞメセナ」と認定された活動には、シンボルとして「メセナマーク」を発行し、This is MECENAT 専用サイトに掲載するなど活動の広報発信に協力します。「メセナの今」を多角的に発信し、これまでにのべ 1000件の活動を登録してきました。さらに認定された翌年には、特に優れた活動を「メセナアワード」として表彰します。ぜひご応募・ご推薦ください。

「This is MECENAT」に認定されると…

01 「メセナマークの活用」

芸術文化による豊かな社会創造＝メセナ活動のシンボルマーク。認定活動に対して、認定年度に発行します。活動に関する広報媒体（ウェブサイト、チラシ、ポスター、プログラム）などで広くご活用いただけます。This is MECENAT 専用サイトではマークの活用例をご紹介しています。

(<https://mecenat-mark.org/mark/examples.php>)



認定企業の声

JTA/RAC JTA GROUP NEWS
「第3回 JTA-RAC あおぞら図画コンクール」開催!

日本トランスオーシャン航空株式会社
[あおぞら図画コンクール]
1981年にスタートし、昨年で38回を数える主に沖縄県内離島在住の小学生を対象とした図画コンクールです。信赖のある「メセナマーク」があることで離島での認知度とステータスが向上しており、応募する小学生のなかには6年連続入賞を目指す子どもがいるなど、本コンクールの活性化に大変意義深いものとなっています。

▲ プレスリリースにメセナマークを使用しています。

日本トランスオーシャン航空株式会社
[あおぞら図画コンクール]
1981年にスタートし、昨年で38回を数える主に沖縄県内離島在住の小学生を対象とした図画コンクールです。信赖のある「メセナマーク」があることで離島での認知度とステータスが向上しており、応募する小学生のなかには6年連続入賞を目指す子どもがいるなど、本コンクールの活性化に大変意義深いものとなっています。

▲ 5つの活動のDM、パンフレット、webサイト等にメセナマークを使用しています。

富士フィルム株式会社

[「富士フィルムフォトサロン」他5つの活動]

当社は創業以来「写真文化」の発展のため、写真の素晴らしさ、楽しさ、感動、そして写真を残す大切さを一貫して伝えてきました。それらの活動をさらに広くお伝えするために「This is MECENAT」に応募しました。お客様から「これからも写真文化発展のため頑張ってください」という声がより多く寄せられるようになりました。

「This is MECENAT 2020」認定活動例



**損害保険ジャパン
株式会社**

「SOMPO 美術館」
(東京都)

1976年に開館した、アジアで唯一ゴッホの「ひまわり」を鑑賞できる美術館。2020年には本社ビル敷地内に新たに建設された美術館棟に移転し、新たに「SOMPO 美術館」へと生まれ変わった。新宿のアートランドマークとして、多様な文化・芸術を発信していく。



日機装株式会社

「(公財)宗桂会を通じた
加賀象嵌の保存・普及
支援活動」
(石川県)

地域産業の基盤強化と伝統文化の向上を目的に、1993年に宗桂会を設立。日機装 金沢製作所敷地内に加賀象嵌の名門・山川孝次家をはじめ加賀金工の名品を展示している。市民対象に「加賀象嵌・彫金専門塾」を開校するなど、様々な普及活動も展開。



日本新薬株式会社

「日本新薬こども文学賞」
(京都府)

日本児童文芸家協会の後援を受けて物語と絵画を募集し、受賞作品で3万冊の絵本を制作。制作した絵本のほか約 1000冊の図書などを搭載した移動図書館で小学校等を訪問している。こどもたちに夢と感動を届け、体のみならず心を健康にすることを目指している。



**四季株式会社(劇団四季)/
一般財団法人舞台芸術
センター**

「こころの劇場」
(全国各地)

劇団四季と(一財)舞台芸術センターが共同で、子どもたちの心に演劇の感動を届けるプロジェクト。日本全国の劇場で年間 56万人を無料招待し、「生命の大切さ」「人を思いやる心」「信じあう喜び」など、生きていく上で大事なことを舞台を通じて語り掛けている。



**株式会社 TBS
ホールディングス**

「第22回
DigiCon6 ASIA」
(全国各地／海外)

アジアの優れたクリエイターの発掘を目的に、16 の地域からオリジナルの短編映像作品を公募し、審査・表彰を行う。東京で開催した授賞式は、放送局ノウハウを駆使してオンラインでの開催へ変更。上映やワークショップ、映像の共同制作もオンラインで推進し、新型コロナ禍の下でも映像を通じた相互理解をめざす。

2020年認定件数164件



**株式会社長谷工
コーポレーション**

「奈良県明日香村における歴史・景観保全活動及び地域活性化への取り組み」(奈良県)



**公益財団法人
東日本鉄道文化財団**

「地方文化事業支援」
(東北／関東／甲信越)

貴重な地域文化を広く後世に継承し、地域文化の振興に貢献することを目的として、東日本エリアの優れた民俗芸能、歴史的建造物、街並みなどの保存、修理修復活動を行う団体に対し助成を実施。助成決定後は、JR 東日本の支社、地元の駅長と地元団体、自治体等が一体となり事業を推進する。



**株式会社
久原本家グループ本社/
一般社団法人だんだんボックス**

「くばらだんだんアート」
(福岡県)

毎年“食”にまつわるテーマで障がいのある方の絵画や写真を募集し、入賞作品は市内のラッピングバスや同社商品を送る際のダンボール箱、一筆箋などのデザインに採用される。デザイン利用料として賞金を支払うことで、障がいのある方の社会参加の機会を支援している。



鬼塚電気工事株式会社

「プロジェクトONICO」
(大分県)

芸術大学との協働によって、災害発生時の電気供給機能を備えたアート作品である無料充電ステーションを制作し、大分県の中心市街地に設置。芸術文化を通じた新しいコミュニケーションの起点や防災意識の向上を創出し、地域の課題解決を図っている。



田辺三菱製薬株式会社

「田辺三菱製薬史料館
の運営」
(大阪府)

くすりの町として知られる大阪・道修町の本社ビルで公開する企業ミュージアムを通じて、道修町と医薬品を起点に商都大阪の歴史と文化を発信。年に2回の寄席も開催し、上方落語と歴史講演により、大阪の歴史文化を紹介している。

これまでの認定件数1,000件